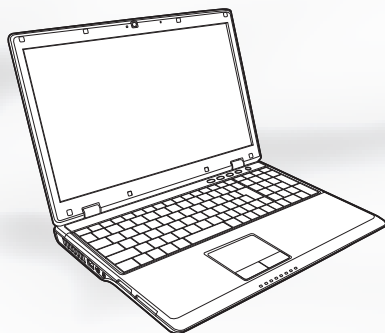
ONKYO®

R/DRシリーズ

セットアップガイド

このたびは、R/DRシリーズをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書では、梱包箱を開けてから、必要な機器を接続して、Windowsセットアップを終了するまでの手順を説明しています。
本製品を正しくお使いいただくためにも、必ず本書をお読みください。

マニュアルの読み方

セットアップガイド(本書)で安全上の注意事項、機器の接続方法を確認します。

ユーザーズガイド(PDFファイル形式)で周辺機器の使用方法について確認します。

デスクトップ上にある「オンキヨー電子マニュアル」アイコンをダブルクリックして、「付属のマニュアル」→「ユーザーズガイド」メニューをクリックし、表示される画面をクリックすると表示されます。

「ONKYO電子マニュアル」でWindowsの使用方法、困ったときの対処方法を確認します。

デスクトップ上にある「オンキヨー電子マニュアル」アイコンをダブルクリックして起動します。

・ご使用の前に「安全上のご注意」(☞2ページ)を必ずお読みください。

・読み終わったあとは、いつでもご参照いただけるよう、大切に保管してください。

安全上のご注意

本書では、本製品を正しくお使いいただき、お客様やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷（※1）を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害（※2）を負う可能性が想定される内容および、物的損害（※3）のみの発生が想定される内容を示しています。

⃠記号は禁止の行為を示します。図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。左図の場合は「分解禁止」という意味です。

●記号は規制または指示の行為を示します。図の中に具体的な指示内容が描かれています。左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜いてください」という意味です。

※1：重傷とは、入院や長期の通院を要する恐れのある怪我などを指します。
※2：傷害とは、入院や長期の通院を要しない怪我などを指します。
※3：物的損害とは、本機の損害、および家屋・家財・ペットなどにかかわる二次的な損害を指します。

警告（本機・ACアダプター）

●洗い場、風呂場など、本機に水がかかる場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

●絶対に分解・改造をしないでください。火災・感電の原因となります。また、無償修理の対象外となります。

●付属のACアダプターおよび電源ケーブル以外は使用しないでください。火災・感電の原因となります。

●ACアダプターから何かこげるような匂いがしたり、表面がかなり熱いときは直ちに電源プラグを抜いてください。
そのままご使用になると火災・感電の原因となります。

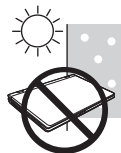
●電源が100V～240Vの範囲内であることを確認して使用してください。
100V～240Vを超える電源を使用すると火災・感電の原因となります。

●長時間使用する場合は、本体の底部が発熱しますので、膝の上に置いて使用しないでください。（発熱することは異常ではありません。）

⚠ 注意（本機・ACアダプター）

●電源プラグを抜くときはケーブルを持たず、必ずプラグ部分を持って抜いてください。
故障の原因となります。

●使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
漏電・火災の原因となります。

●振動や衝撃の加わる場所には設置しないでください。また、重い物をのせないでください。
故障による火災・感電の原因となります。

●熱の発生源の近く、直射日光のあたるところ、腐食性ガスのある環境、ほこりの多いところ、温度湿度条件を超える範囲では使用・保存しないでください。
故障の原因となります。

●タッチパッドの表面をペン先などの尖ったもので触れたり、表面シートをはがしたりしないでください。
故障の原因となります。

●ディスプレイを閉じるときは、キーボードとの間にボールペンなどの異物がないかどうかご確認ください。
異物を挟んだまま、ディスプレイを閉じますと、ディスプレイを破損する恐れがあります。

●タッチパッドは軽く触れるだけで動作します。
必要以上に力を入れたり無理な姿勢で操作すると、指や手首を痛める原因となります。

●ディスプレイを開けるときは、中央部を持って開けるようにしてください。サイド部分を持って開けるとディスプレイを破損する恐れがあります。

●本体を持ち運ぶときは、ディスプレイを閉じてください。
ディスプレイを持ってぶらさげた状態で持ち運ぶと、ディスプレイに強い力が加わり、破損する恐れがあります。

●雷が近いときは、すみやかに電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
また、LANケーブルなど、接続されているケーブル類も抜いてください。
故障の原因となります。

●タコ足配線をしないでください。
コンセントが加熱し、火災・感電の原因となります。

●電源ケーブルの上にものをのせないでください。
電源ケーブルが傷むと漏電・火災の原因となります。

⚠警告（バッテリー）

●付属のバッテリー以外は使用しないでください。
また、付属のバッテリーを本製品以外に使用しないでください。発熱・発火・破裂の原因になります。

●バッテリーを火の中に入れないでください。破裂の恐れがあります。

●バッテリーに強い衝撃を与えないでください。
故障の原因となります。

●バッテリーから液が漏れて、液が目に入ったときは、障害を起こす恐れがあるので、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

●バッテリー充電時に、所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。そのまま充電を続けると、発熱、発火、破裂の恐れがあります。

●バッテリーが漏液したり、異臭がするときは、すぐに火気より遠ざけてください。漏れた液に引火して、発火・破裂の恐れがあります。

●バッテリーは、危険を防止するための保護装置が組み込まれています。分解・改造などしないでください。保護装置が壊れ、発熱・発火・破裂の恐れがあります。

⚠注意（バッテリー）

●バッテリーから漏れた液が皮膚や衣服に付着した場合、皮膚がかぶれる恐れがあるので、すぐにきれいな水で洗ってください。

●バッテリーは火中に投じたり、加熱・分解・ショート(＋と－の端子を針金などで接続させること)はしないでください。
ケガの原因となります。

●バッテリーを、水や海水などにつけて、濡らさないでください。バッテリーの破損や性能・寿命を低下させる原因となります。

●バッテリーを小児が使う場合、保護者が取扱説明書の内容を教えてください。また、使用途中でも、取扱説明書のとおり使用しているかご確認ください。

●バッテリーを使う前に、サビ・異臭・発熱・その他異常と思われるときは、使用しないでください。カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

●バッテリーは乳幼児の手の届かない所へ保管してください。

二次電池を安全に安心してご使用いただくためには、(社)電子情報技術産業協会の“バッテリ関連Q&A集”(http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/battery/menu1.htm)の内容をご覧いただきながらのご使用をお勧めいたします。

⚠ 取り扱い上の注意

たたいたり
引っかいたりし
ない

●液晶ディスプレイは先の尖ったものでたたいたり、引っかいたりしないでください。
破損する恐れがあります。

動作中に
移動させない

●ハードディスクが動作中のときは移動させないでください。
故障の原因となります。

●本体外装の汚れは、清潔でやわらかい乾いた布を使い、から拭きしてください。

●本製品の付属物は大切に保存してください。

●ハードディスクに保存したデータなどは、定期的にバックアップをお取りください。

・カラー液晶ディスプレイおよびバッテリーは消耗品です。
・カラー液晶ディスプレイの有効ドット数の割合は99.99%以上です。
※有効ドット数の割合とは、「対応するディスプレイに表示できる全ドット数のうち、表示可能なドット数の割合」を示しています。
・カラー液晶ディスプレイは表示内容によっては明るさのむらが発生することがありますが故障ではありません。
・使用周囲温度が低いとき、また本製品自体が冷えきっているときは、電源をONにしてもディスプレイのバックライトが「点灯しない」、「点滅する」、「暗い」などの症状がでます。この場合は、一度本体の電源をOFFにし、しばらく常温(10～35℃)の環境に放置した後、お使いください。

付属品の確認

万一、付属品の不足や不良がありましたら、カスタマーサポートセンター（☞16ページ）までご連絡ください。

● 開梱の際は、安定した広めの場所で取り出しましょう。

※梱包材の形状は図と異なる場合があります。

アクセサリーボックス

□ ACアダプター
□ バッテリーパック
□ 電源ケーブル

地上デジタルテレビ搭載モデルのみ

□ miniB-CASカード
□ Fコネクタ変換アダプター
□ ドライバー（ねじ回し）

アクセサリーパック

■ マニュアル冊子等

□ セットアップガイド（本書）
□ Windows 7案内ガイド（マイクロソフト製）

※その他、お知らせが付属する場合があります。

■CD-ROM等

□ OS選択起動ディスク

（Microsoft® Office付属モデルまたはB.T.O.で選択されたお客様）
□ Officeパック（取扱説明書およびCD-ROM）
（アプリケーションCD-ROMをB.T.O.で選択されたお客様）
□ アプリケーションCD-ROM

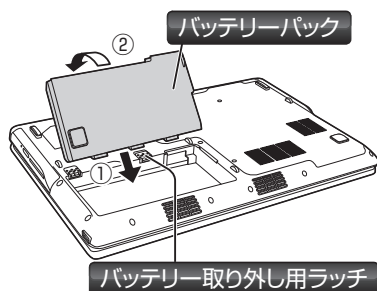
※製品をB.T.O.でご購入された場合、お客様が選択されたB.T.O.構成により付属品が変わることがございます。ご了承ください。

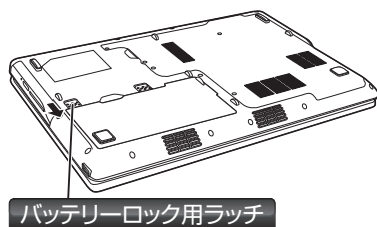
機器の接続

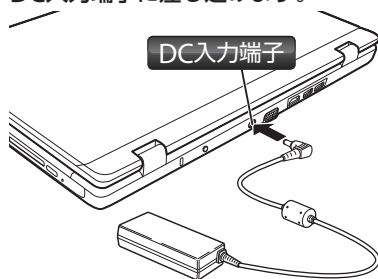
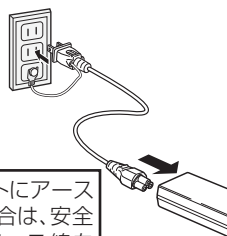
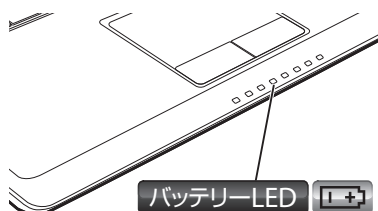
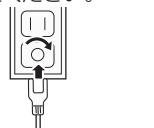
バッテリーパックを取り付け、ACアダプターを接続しましょう。スキャナーやプリンターなど、すでに周辺機器をお持ちの場合でも、Windows 7のセットアップが終了するまでは接続しないでください。

バッテリーパックの取り付け

1. **ディスプレイカバーは閉じたまま、本体を裏返して静かに置きます。**

2. **バッテリーパックを矢印の方向に動かしながら取り付けます。**

MEMO
バッテリー取り外し用ラッチがロックされるまで、確実にはめ込んでください。

3. **バッテリーロック用ラッチを矢印の方向にスライドし、ロックします。**

ACアダプター・電源ケーブルの取り付け

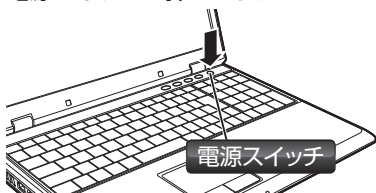
1. **ACアダプターのプラグを、本機のDC入力端子に差し込みます。**

2. **電源ケーブルをACアダプターと電源コンセントに接続します。**
バッテリーLED( )が点灯し、バッテリーパックの充電が始まります。

Windows 7のセットアップ

ご購入後に初めて電源をONにしたとき、およびリカバリーを実行した後は、Windows7のセットアップを実行する必要があります。Windows 7のセットアップ中は、画面の切り替えに少し時間がかかることがあります。「しばらくお待ちください」といったメッセージが表示されたり、マウスカーソル（マウスポインター）が待機中を知らせる形になっているときは、キーボードのキーやタッチパッドのボタンを何度も押さないでください。

・操作の途中で電源を切らない！
Windowsのセットアップには、少し時間がかかります。Windowsのセットアップ中は、絶対にパソコンの電源をOFFにしないでください。セットアップが終わる前に電源をOFFにすると、故障の原因となります。

・ACアダプターを接続したままでおこなうこと
セットアップの途中でバッテリーが不足しないよう、本機とACアダプターを接続したまま、セットアップをおこなってください。セットアップが終わる前にバッテリーが不足すると、故障の原因となります。

・画面表示が消えてしまったら・・・
セットアップの途中で、しばらく操作をせず放置すると、画面表示が消えてしまうことがあります。タッチパッドやキーボードの適当なキーを押すと、再度表示されます。

1. **電源スイッチを押します。**

本機の電源をONにしてから、しばらくの間は、画面の表示がいろいろ変化します。「国または地域」の入力画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。

2. **次のように設定してください。**
「国または地域」: 日本
「時刻と通貨の形式」: 日本語（日本）
「キーボードレイアウト」: Microsoft IME
確認後、[次へ]ボタンをクリックします。

次の画面が表示されます。

3. **「ユーザー名を入力してください」にユーザー名を任意で入力します。**

「ユーザー名」「コンピューター名」「パスワード」は、忘れないように控えをとっておいてください。

必要に応じ、「コンピューター名を入力してください」のコンピューター名を変更します。
ユーザー名を入力すると、ユーザー名の後ろに「-PC」と付いたコンピューター名が自動的に入力されます。

[次へ] ボタンをクリックします。

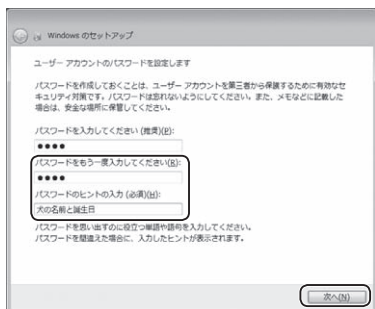
次の画面が表示されます。

4. **必要に応じて、「パスワードを入力してください」に任意のパスワードを入力します。**

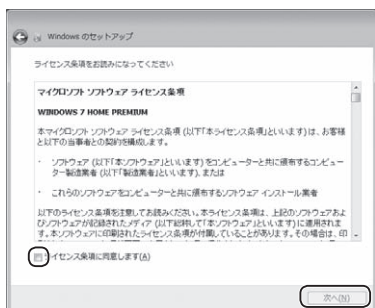
セキュリティー上の観点から、パスワードを設定しておくことをおすすめします。
パスワードを設定しない場合は、[次へ] ボタンをクリックして手順5に進みます。

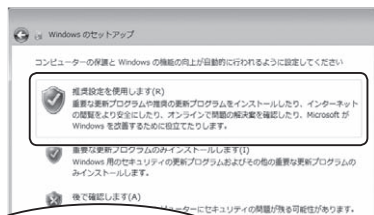
「パスワードをもう一度入力してください」に、先ほど入力したパスワードを再度入力します。

「パスワードのヒントの入力」にパスワードを思い出すためのヒントを入力します。

[次へ] ボタンをクリックします。

次の画面が表示されます。

5. **ライセンス条項をお読みの上、「ライセンス条項に同意します」をクリックしてチェック☑を入れ、[次へ] ボタンをクリックします。**

ライセンス条項に同意しなければ、Windowsのセットアップを続けることはできません。

次の画面が表示されます。

6. **「推奨設定を使用します」をクリックします。**

次の画面が表示されます。

7. **現在の日付、および時刻を正しく設定して、[次へ] ボタンをクリックします。**
次の画面が表示されます。

8. **ワイヤレスLANの設定をセットアップ終了後におこなう場合、[スキップ] ボタンをクリックします。**

すでにワイヤレスLANの接続環境が整っており、ここでワイヤレスLANの設定をおこなう場合は、接続先を選択して[次へ] ボタンをクリックします。

9. **本機がネットワークに接続されている場合、接続環境にあわせて接続場所を選択します。**

本機がネットワークに接続されていない場合、この画面は表示されません。

不明な場合は「パブリックネットワーク」を選択し、Windows 7のセットアップの終了後に設定してください。

10. **Windows Liveの設定をセットアップ終了後におこなう場合は、[キャンセル] ボタンをクリックします。**

ここでWindows Liveの設定をおこなう場合は、[同意する] ボタンをクリックして、画面の指示にしたがって設定してください。

しばらくすると自動的に再起動し、デスクトップ画面が表示されます。

以上で、Windows 7のセットアップは完了です。

地上デジタルテレビを視聴する

地上デジタルテレビ搭載モデルのみ

本機は、地上デジタルテレビチューナーを搭載しています。ここでは、地上デジタル放送を視聴するために必要な準備作業をおこないます。

miniB-CASカードを取り付ける

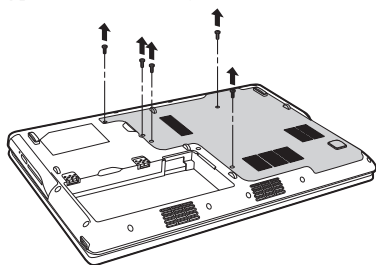
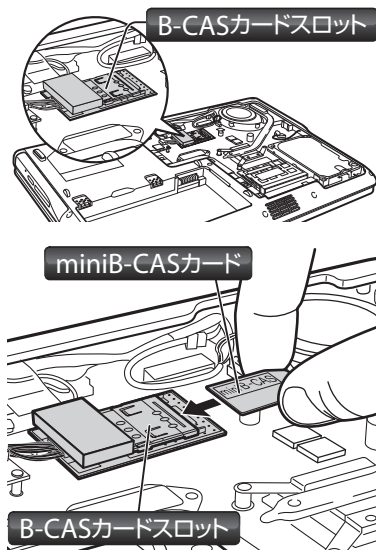
付属のminiB-CASカードを取り付ける手順は、次のとおりです。

miniB-CASカードを取り扱うときに気をつけること

- 装着の前には、必ず本機の電源をOFF（シャットダウン）にしてください。
- 装着の前には、必ずバッテリーパックとACアダプターを取り外してください。
- miniB-CASカードおよびB-CASカードスロットは静電気にたいへん弱い部品です。静電気を帯びた物や人の手でminiB-CASカードおよびB-CASカードスロットに触れると、miniB-CASカードおよびB-CASカードスロットが壊れる恐れがあります。miniB-CASカードおよびB-CASカードスロットを取り扱うときは、ドアのノブなど身近な金属に触れて、体に帯電している静電気を取り除いてください。
- B-CASカードスロットの端子部には触れないでください。端子部分に手を触れると、接触不良によりB-CASカードスロットが壊れる恐れがあります。
- miniB-CASカードはたいへん壊れやすい部品です。取り外したminiB-CASカードは大切に保管してください。

1. **ディスプレイカバーは閉じたまま、本体を裏返して静かに置きます。**

2. **背面カバーを固定しているネジ（5つ）を、付属のドライバー（ねじ回し）で取り外します。**

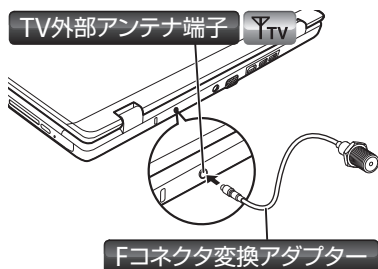
3. **背面カバーを取り外します。**

4. **B-CASカードスロットに、付属のminiB-CASカードを挿入します。**
「miniB-CAS」の文字が図の向きと同じになるように、矢印の方向に挿入できるところまで差し込みます。

5. **手順2～3の逆の手順をおこないます。**

アンテナを取り付ける

付属のFコネクタ変換アダプターを取り付ける手順は、次のとおりです。

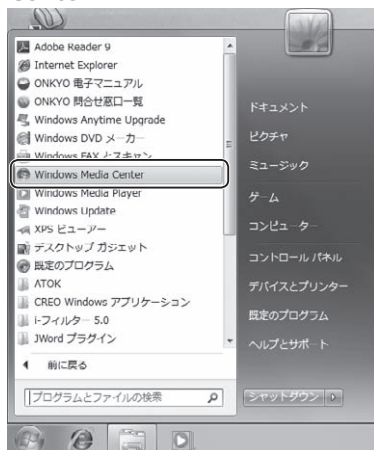
- 地上デジタル放送に対応していないUHFアンテナや、VHFアンテナを使用している場合は、地上デジタル放送を受信できません。
- 本機は、CATV放送の「パススルー方式」に対応しております。
  「トランスモジュレーション方式」は対応しておりません。
  CATVによる地上デジタル放送の視聴については、お客様が契約されているケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

1. **本機のTV外部アンテナ端子（TV）に、付属のFコネクタ変換アダプターを接続します。**

2. **Fコネクタ変換アダプターのもう一方を、市販のF型コネクタープラグ付テレビアンテナケーブルに接続し、ご家庭のテレビアンテナと接続します。**

地上デジタルテレビを視聴するには

地上デジタルテレビの視聴は、「Windows Media Center」にておこないます。

Windows Media Centerを起動する前に、本機をインターネットに接続してください。
Windows Media Centerの設定時、インターネットを通じてテレビ信号の情報を取得する必要があるためです。

1. **［スタート］ボタン→［すべてのプログラム］→［Windows Media Center］を選択します。**

Windows Media Centerが起動します。

2. **画面の指示にしたがい設定を進めます。**
Media Centerテレビが起動します。

設定中に「Play Ready」をインストールする画面が表示されます。画面の指示にしたがい、「Play Ready」をインストールしてください。

3. **「テレビの初期設定」を選択します。**

4. **画面の指示にしたがい設定を進めます。**

5. **【テレビの設定】画面の［完了］をクリックします。**

「おかしいな」と思ったら・・・

カスタマーサポートセンターにお問い合わせいただく前に、次の手順で機器の動作をご確認ください。

ケース1：電源が入らない

電源が入らない場合や、電源が入ってもすぐに電源が切れてしまう場合は、製品に周辺機器が正しく取り付けられていないか、電源タップがいわゆるタコ足配線で接続されている場合があります。

次の「対処方法」に記載している**「1．接続の確認と放電処理」**をおこない、再度電源が入るかどうかを確認します。

ケース2：Windowsのロゴ画面が表示されない

電源が入ってもWindowsのロゴ画面が表示されない場合は、ケース1の「電源が入らない」と同じ原因、もしくはBIOSの設定が正しくないなどの原因が考えられます。

次の「対処方法」に記載している**「1．接続の確認と放電処理」**と**「2．BIOSの設定」**を順に実行して、再度Windowsが起動するかを確認します。

ケース3：Windowsが不安定

Windowsのロゴ画面でパソコンの動作が止まってしまったり、Windowsが起動しても動作が遅かったり、またはフリーズしてしまう場合は、追加でインストールしたアプリケーションソフトが原因である場合があります。

次の「対処方法」に記載している**「1．接続の確認と放電処理」**から**「5．リカバリー」**のすべてを順に実行して、Windowsが正常に動作するかを確認します。

対処方法

1. 接続の確認と放電処理

- 本体から電源ケーブルを外します。次にキーボード、マウス、バッテリー、モニターケーブルなどの付属品を取り外します。また、製品ご購入後に取り付けた周辺機器も取り外し、メモリを増設している場合は、製品ご購入時の状態に戻します。
- 2分間そのまま待ちます。
- その後、製品の付属品のみを接続し、電源スイッチを押します。このとき、製品付属の電源ケーブルは、ケーブルタップには接続せず、壁のコンセントに直接つなぐようにしてください。

2. BIOSの設定

- ユーザーズガイド（※）を参照し、BIOSの初期化をおこないます。

3. 追加でインストールしたアプリケーションソフトの削除

- 追加でインストールしたアプリケーションソフトは、付属のマニュアルやオンラインヘルプなどを参照し、アンインストールをおこないます。

4. メモリと対象OSの確認

- 追加でインストールしたアプリケーションソフトは、システムメモリの容量や対象OSが要求スペックを満たしているかを確認します。

5. リカバリー

- 「リカバリーの方法」（☞13ページ）を参照して、リカバリーを実行します。リカバリーを実行すると、ハードディスクに保存されている作成済みのデータ、各種設定、アプリケーション類が全て削除されます。リカバリーを実行する前に、必要なデータをバックアップしてください。

※ユーザーズガイドは、本製品にPDFファイルの形式で保存されているか、当社のサポートページで公開しています。

リカバリーの方法

ハードディスク内にあるリカバリー領域を使用して、パソコンを復旧します。

リカバリー中は、電源を切らないでください。

リカバリーとは

リカバリーとは、ハードディスクの内容を一度消去し、工場出荷時の状態に戻すことです。Windowsのシステムが手作業では修復できない状態になったときや、システムの不具合の原因が特定できない場合などのときに、リカバリーをおこないます。
リカバリーをおこなう前に、ハードディスクのデータを外部メディア（USBメモリー、CD-R/RW、DVD-R/RW、外付けHDDなど）に保存してください。リカバリー後に保存したデータを戻すと、リカバリー前と同じ状態で本機を使うことができます。

本書では、リカバリーの実行方法のみ説明します。データのバックアップ、データの復元方法については、ユーザーズガイドをご参照ください。

リカバリーの種類

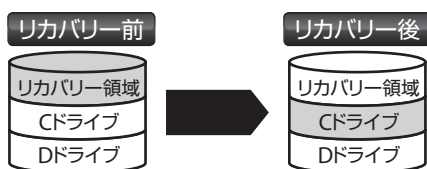
リカバリーには、「ハードディスクリカバリー」と「OS選択起動ディスクを利用したリカバリー」の2種類があります。
ハードディスクリカバリーは、プリインストールされているWindows7をリカバリーできます。
OS選択起動ディスクを利用したリカバリーは、インストールするOSを選択する事ができます。
Windows 7（32bit）⇔Windows 7（64bit）
Windows 7（32bit）⇔Windows XP（32bit）　※Windows XPをB.T.O.モデルで選択された場合のみ

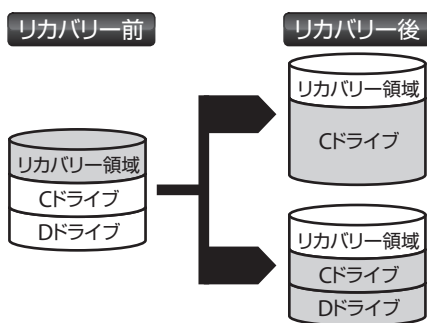
ハードディスクリカバリーでは、「標準モード」と「高度モード」の2種類を選択できます。
OS選択起動ディスクを利用したリカバリーでは、「高度モードの②」のみが使用できます。

Windows XPがインストールされている場合、ハードディスクリカバリーはできません。OS選択起動ディスクを利用したリカバリーをご利用ください。

■ 標準モード

Cドライブのみを購入時の状態に復旧する方法です。

この方法でリカバリーした場合、リカバリー後はCドライブのデータがすべて消えます。消えたデータは復旧できないので、あらかじめデータのバックアップをとりましょう。

■ 高度モード

Cドライブ、Dドライブの両方を復旧する方法です。復旧方法（リカバリーのタイプ）は、2つの方法から選択することができます。

①HDDの全体をCドライブとする
ハードディスク全体を1つにまとめて、Cドライブとして復旧します。

②HDDの50%をCドライブに、残り50%をDドライブとする
ハードディスク全体を2つにわけて、Cドライブ、Dドライブとして復旧します。

この方法でリカバリーした場合、リカバリー後はCドライブ、Dドライブ両方のデータがすべて消えます。消えたデータは復旧できないので、あらかじめデータのバックアップをとりましょう。

ハードディスクリカバリーの手順

本製品にプリインストールされているWindows 7は、ハードディスクリカバリーができます。ハードディスクリカバリーは、以下の手順にしたがっておこなってください。

1. 本機の電源がOFFであることを確認したあと、電源をONにします。
"ONKYO"ロゴの入った画面が表示されます。

本機の電源がOFFであっても、休止状態やスリープ状態からはリカバリーを実行できません。必ず[スタート]ボタン→[シャットダウン]を選択し、本機の電源をOFFにした状態からリカバリーを実行してください。

2. "ONKYO"ロゴが消えた直後、画面が黒くなりましたら F8 キーを数回押します。
【詳細ブート　オプション】画面が表示されます。

Windowsが起動してしまった場合、パソコンの電源をOFF(シャットダウン)にして再度上記手順をおこなってください。

BIOSの設定を変更した場合、リカバリーが実行されない場合があります。変更した場合は、BIOSの設定を工場出荷時の状態に戻してからリカバリーを実行してください。

3. [コンピューターの修復]を選択して、Enter キーを押します。
Windowsが、コンピューターの修復モードで起動します。
起動後、【システム回復オプション】ダイアログが表示されます。

4. 次のように設定されていることを確認してください。

「言語を選択してください」: 日本語
※すでに[日本語]が選択され、変更できなくなっています。設定の必要はありません。

「キーボード レイアウトを選択してください」: 日本語
確認後、[次へ]ボタンをクリックします。

5. ▼をクリックして、表示されるユーザー一覧からユーザーを選択します。

6. パスワード欄に、ログオン時に使用するパスワードを入力して[OK]ボタンをクリックします。

7. 回復ツールの選択一覧から、[ONKYO リカバリツール]をクリックします。
【ONKYOリカバリツール】が起動します。

8. [開始]または[高度]ボタンのいずれかをクリックします。

リカバリーを中止する場合は、[終了]ボタンをクリックします。【リカバリツールを終了しますか?】と表示されますので[はい]をクリックすると、手順7の回復ツールの選択一覧に戻ります。
[シャットダウン]もしくは[再起動]をクリックして、リカバリーを終了してください。

■ [開始] を選択したとき

1. **[はい] ボタンをクリックします。**
リカバリーが開始されます。

リカバリーを中止する場合は、[いいえ] ボタンをクリックします。「リカバリを実行しませんでした」と表示されますので、[OK] ボタンをクリックして、【ONKYO リカバリツール】に戻ります。
[終了] ボタンをクリックすると、【リカバリツールを終了しますか?】と表示されます。[はい] をクリックして、前項ー手順7の回復ツールの選択一覧に戻ります。
[シャットダウン] もしくは [再起動] をクリックして、リカバリーを終了してください。

リカバリーが完了したら、完了を知らせる画面が表示されます。

2. **[OK] ボタンをクリックし、パソコンの電源をOFFにします。**

■ [高度] を選択したとき

1. **[HDDを全体をCドライブとする] または [HDDの50%をCドライブに、残り50%をDドライブとする] のいずれかを選択してください。**

2. **[はい] ボタンをクリックします。**
リカバリーが始まります。

リカバリーが完了したら、完了を知らせる画面が表示されます。

3. **[OK] ボタンをクリックし、パソコンの電源をOFFにします。**

OS選択起動ディスクを利用したリカバリーの手順

OS選択起動ディスクは、ハードディスクリカバリーができない場合、およびインストールするOSを選択する場合に使用します。
Windows 7(32bit)⇔Windows 7(64bit)
Windows 7(32bit)⇔Windows XP(32bit)　※Windows XPをB.T.O.モデルで選択された場合のみ

OS選択起動ディスクを利用したリカバリーは、以下の手順にしたがっておこなってください。

1. **製品の電源をONにします。**

2. **"Windowsロゴ"が表示される前までに、光ディスクドライブに「OS選択起動ディスク」をセットします。**

Windowsが起動してしまった場合、再度上記手順をおこなってください。

BIOSの設定を変更した場合、リカバリーが実行されない場合があります。変更した場合は、BIOSの設定を工場出荷の状態に戻してからリカバリーを実行してください。

3. **[開始] ボタンをクリックします。**

4. **[はい] ボタンをクリックします。**

5. **リカバリーするOSを選択して、[Enter↵]キーを押します。**

Windows 7 32bitの場合
：[1]キーを押します。

Windows 7 64bitの場合
：[2]キーを押します。

Windows XPモデルを選択されている場合、Windows 7/Windows XPの選択画面が表示されます。

6. **[2]キーを押します。**
リカバリーが始まります。

リカバリーが完了したら、完了を知らせる画面が表示されます。

7. **[OK] ボタンをクリックします。**
パソコンが再起動します。パソコンの再起動後、Windowsのセットアップが始まります。「Windows7のセットアップ」(☞8ページ) を参照して、セットアップを完了させてください。

サポートサービスについて

弊社製品をご購入いただいたお客様へサポートサービスについてご案内します。

お困りのときは・・・

■ お問い合わせは

カスタマーサポートセンターでは、製品をご購入いただいたお客様からの、製品に関するお問い合わせ、技術的なご質問、修理のお申込みを受け付けています。修理の場合、お問い合わせの前に「修理のお申込み」(☞21〜22ページ)もご覧ください。

9:30〜18:00（月曜〜日曜・祝日） ※当社指定休業日を除く

（システムメンテナンスのため受付を休止させていただく場合があります。）

※ナビダイヤルは携帯電話からもご利用できます。（PHSからはご利用できません）
※ナビダイヤルは通話料のみでご利用できます。
※東京近郊（23区内）、PHS、IP電話からは、03-6746-0001をご利用ください。
※電話番号は、おかけ間違いのないようご注意ください。

0570-001134（ナビダイヤル）または 03-6746-0001 に電話をします。
電話回線の確認をおこないます。音声ガイダンスにしたがい ✻（こめ）と 1 をプッシュします。

プッシュ回線

- **ご購入後30日以内**のハードウェアの不具合、付属品の不足などの場合、3 をプッシュします。
- **製品をご購入後1年以内の場合**は 2 をプッシュします。（無償サポート）
- **製品をご購入後1年を越える場合**は 1 をプッシュします。

2 有償サポート

製品をご購入後1年を超える場合には、有料にてサポートを承ります。

修理をご希望のお客様は 1 をプッシュします。

有料サポートをお申し込みのお客様は 2 をプッシュします。

有償サポートご利用料金：
お問い合わせ1件 2,500円（税抜価格2,381円）

ダイヤル回線

ダイヤル回線の場合、電話機をプッシュ回線に切り替えてください。
変更できない場合そのままお待ちください。

オペレータに電話が繋がります。
保証書をお手元にご用意ください。

オペレータから、以下の情報をお伺いします。

- 製品名
- 製造番号（Serial No.）
- お買い上げ年月日
- ご購入店名

お困りの点についてお伝えください。
診断の結果、緊急修理、欠品付属品送付等を含むサポート対応をさせていただきます。

2010年1月現在　※掲載されている内容、サポートは予告なく変更される事があります。

■ カスタマー登録のおすすめ

オンキヨーでは、弊社製品をご購入のお客様へ「カスタマー登録」をおすすめしています。カスタマー登録されますと、サポートページへのログインや、お問い合わせの際に迅速に対応する事ができます。

カスタマー登録について、詳しくは「カスタマー登録の方法」(☞18ページ)をご覧ください。

修理について

本製品の修理の申し込みをおこなわれる前に、「ケア・シート」をお読みください。
ここでは、引取修理（コール&ピックアップサービス）について説明しています。

■ 修理の申し込みをされる前に

修理の申し込みをされる前に、「修理のお申込み」（☞21～22ページ）をお読みになり、修理が必要かご確認ください。

■ コール&ピックアップサービスとは

電話受付
まずは、電話にて
ご連絡ください。
修理の受付を行います。

お引取り
宅配業者がお客様の
指定された日時・場所へ
引き取りにお伺いします。

修理
リペアセンタに修理品
が到着し、受付順に修理
を実施します。

返却
修理完了後、修理報告
書を同梱し、お客様の
元にお届けします。

■ 修理のお申し込みについて

修理は、電話で受け付けています。
カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

・保証書裏面に記載されている事項をよくお読みください。
・修理サービスの適用は、日本国内のみです。
・記載内容は予告なく改正、変更する場合もございますので、あらかじめご了承ください。

1. コール&ピックアップサービスの受付をおこないます。
 ※有償修理の場合は、一部機種を除き、製品をお預かりする前に修理金額を提示する「先見積り」をおこなっています。
2. 所定の運送業者がお客様の指定された日時・場所へ、引き取りにお伺いします。
 ご購入時の梱包箱で、本体、保証書、ケア・シートのみを梱包してください。
 ご購入時の梱包箱・梱包材をお持ちでない場合は、所定の運送業者が梱包します。（別途、箱代がかかります）
 お客様は本体、保証書、ケア・シートを玄関口までご用意ください。
 キーボード、マウスなどの付属品は、同梱の必要はございません。
3. リペアセンターに修理品が到着し、受付順に修理を実施します。
 ※有償修理の場合はお見積りを作成し、お客様に郵送または、FAXにてご連絡します。見積書記載の支払い順序を経てお支払いの確認後、修理を開始いたします。
4. 修理完了後、修理報告書を同梱し、お客様の元にお届けします。

引き取りについて

・製品輸送中の破損・故障等を防ぐために、ご購入時の梱包箱、または当社で用意したPC用の梱包箱（有料）以外でのお引き取りは原則としてお受けしておりません。
・忘れずに保証書、ケア・シートを梱包の中に入れてください。
・ご購入時の梱包箱を使用する場合は、梱包材の向き（上下左右が発泡スチロールに表記されています）にご注意ください。
・お引き取り訪問時間帯は、9～12時まで・12～15時まで・15～18時まで・18～21時までから、お選びいただけます。
ただし、一部地域によっては、時間の指定ができない地域があります。

修理について

・有償修理において、「お客様ご申告の症状が再現しない」、または「お客様のご要望により修理をおこなわず、返却をする」場合は以下の費用が発生いたします。あらかじめご了承ください。
 費用：作業工賃＋送料＋梱包箱代
 （ご購入時の梱包箱・梱包材をお持ちでない場合）
・お客様ご申告の障害現象が再現しない場合は修理をおこなわず、当社規定の動作チェックを実施して返送させていただきます。
・以下の場合はすべて有償となります。
 1. 保証書のご提示がない場合。
 2. 保証書にお買い上げ年月日、保証期間、型名または品名、および製造番号、販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
 3. お客様の取り扱いが適正でないために生じた故障。
 4. お客様の分解、改造などによる故障。
 5. 地震、落雷などの天災、人災（停電など）による故障。
 6. 当社指定以外の機器、消耗品に起因する故障。
 7. 消耗部品（バッテリパック等）の交換。
 ※ 保証期間内でも保証規定に基づき有償と判断された場合は、お見積りのご連絡をさせていただくことがあります。
・お客様のご要望により、当社にてハードディスクドライブの内容を工場出荷時に戻す場合、保証期間中でも有償となります（修理作業時に必要な場合を除く）。
・液晶ディスプレイのドット欠け[黒点（光らない点）や輝点（点灯したままの点）]については故障ではございませんので、修理の対象とはなりません。
・コンピュータウィルス等により生じた不具合の修正はできません。
・記憶装置内のデータの保証、復旧はできませんので、事前に必ずバックアップをしてください。ハードディスクドライブの修理や初期化の際には、記憶装置内のデータが消去されます。（工場出荷時の状態になります）あらかじめご了承ください。
・本体に貼られたラベルや、お客様自身が貼られたラベル類は修理の際に剥がすことがあります。剥がしたものは返却できませんのであらかじめご了承ください。
・修理で交換した故障部品は、返却できません。
・修理期間中の代替機の貸し出し等はおこなっておりません。

■ 修理状況確認サービス　～　修理お預かり中の製品の状況確認について

弊社で修理としてお預かり中の製品は、携帯電話から修理状況を確認することができます。
左記のQRコードからアクセスしてください。
※ 弊社でお客様より直接お預かりした修理ご依頼品に限ります。

カスタマー登録の方法

カスタマー登録をされますと、サポートページへのログインや、お問い合わせの際に迅速に対応することができます。インターネットを通じて容易に登録できる「WEB登録」をご利用ください。インターネット環境のないお客様は、「郵送登録」をおこなうことができます。

■ WEB登録

本製品をご購入のお客様には、簡単手間なしWEB登録をおすすめします。
WEB登録は、**弊社WEBサイト（https://onkyodirect.jp/pc/shop/customer/menu.aspx）**にアクセスし、画面の指示にしたがって、登録フォームに必要事項の入力をおこないます。登録時には、製品名と製造番号（**Serial No.**）の入力が必要になります。
ご購入品の保証書をお手元にご用意ください。

■ 郵送登録

インターネット環境をご利用いただけない場合は、郵送登録をご利用ください。カスタマー登録シート（☞19ページ）に必要事項をご記入後、封筒に入れ切手を貼り、下記へお送りください。
（郵送代はお客様のご負担となります。）

カスタマー登録窓口

WEB登録　こちらへアクセスしてください。
https://onkyodirect.jp/pc/shop/customer/menu.aspx

郵送登録　**郵送先：〒682-0925**
鳥取県倉吉市秋喜243番地
鳥取オンキヨー株式会社内　カスタマー登録係宛て

■ 登録完了の通知

カスタマー登録完了後に、カスタマーID（ログイン名）、パスワードを郵送でお届けします。

■ 登録完了後の変更について

登録内容の変更についてはWEBのみ受け付けております。
弊社WEBサイト（サポート）（https://onkyodirect.jp/pc/shop/customer/menu.aspx）にアクセスして、MEMBERS登録→登録情報の変更で、登録情報を変更してください。

※2010年1月現在　※掲載されている内容、サポートを予告なく変更される事があります。

カスタマー登録シート

郵送のみ

① 製造番号については、梱包箱に添付しているラベルを貼ってください。ラベルがない場合は保証書を参照し、ご記入ください。製品名（型番）は、保証書に貼られているラベルを参照しご記入ください。

型番 XXXXXX

製造番号 XXXXXXXXXX

→ 製造番号ラベル 貼り付け位置

※保証書のラベルをご参照の上、お間違いのないようご記入ください。

※梱包箱にラベルがない場合、保証書のラベルをご参照の上、下記の欄にお間違いのないようご記入ください。製造番号(Serial No.)は14桁です。

製品名（型番）		製造番号（Serial No.）	

② 過去に弊社製品をご購入いただき、カスタマーIDをお持ちの方はご記入ください。 →

カスタマーID（14桁）	

③ カスタマー登録の形態に○をしてください。
個人/法人の区別はご購入の名義によってご判断ください。 → 個人登録 ・ 法人登録

※本製品は法人向けモデルではありません。法人登録の場合でも弊社「法人様専用サポート」の対象外となります。ご了承ください。

④ 下記をご記入ください。個人登録の場合は、会社名・部署名の記入は不要です。
すでにカスタマーIDをお持ちの方も照合のため、下記の記入をお願いいたします。

フリガナ 会社名	フリガナ 部署名
フリガナ お名前(個人名)もしくは、ご担当者名	e-mail お電話
〒□□□-□□□□ ご住所 都道府県 市区郡町村	カスタマー登録完了のお知らせをお届けするために、お間違いのないようにビル名・マンション名・団地名・棟号室など、詳しくご記入ください。
お買い上げ年月日 20 年 月 日	オンキヨーからの最新情報を希望される場合は○をしてください はい ・ いいえ

郵送に際しては、このシートを折りたたみ、封筒に入れ切手を貼ってお送りください。
宛先は表面をご覧ください。
※WEB登録をされる場合は、郵送登録の必要はありません。

キリトリ線

個人情報保護方針について

2010年 1月 オンキヨー株式会社

オンキヨーは、お客様から個人情報を安心してご提供いただくため、以下の個人情報保護方針を遵守いたします。

1. オンキヨーは、「個人情報管理規程」に従って、個人情報保護のための管理体制を確立し、すべての従業員に個人情報保護の重要性を周知するとともに、規定遵守の徹底を図ります。
2. オンキヨーは、お客様からご提供いただいた個人情報の適正な取扱いと紛失、改ざん、漏洩等に対する予防および安全管理に努めます。
3. お客様から個人情報をご提供いただく場合は、利用目的を明確にしたうえで、必要な範囲に留めるよう配慮いたします。
また、ご提供いただいた個人情報は、正確かつ最新の内容に保つよう努めます。
4. ご提供いただいた個人情報は、次のいずれかに該当する場合を除き、如何なる第三者にも開示ならびに提供いたしません。
(1) お客様の同意がある場合。
(2) お客様が希望されるサービスを行うため、オンキヨーが業務委託先に必要な範囲で開示する場合。
(3) お客様からのお問い合わせに対し、オンキヨーの関係会社等から回答させていただくことが適切な場合。
(4) 法令の定めに基づく場合。
(5) 人の生命、身体または財産の保護のために必要であって、お客様の同意を得ることが困難である場合。
(6) 国の機関もしくは地方公共団体またはその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要があって、お客様の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合。
5. ご提供いただいた個人情報は、マーケティング、製品開発およびお客様へのサービス業務に利用、あるいは、製品またはサービスに関するお客様への情報提供に利用させていただきます。
6. オンキヨーは、個人情報に関して適用される法令、規範を遵守するとともに、お客様の個人情報の保護をさらに徹底するため、上記各項における取組みを必要に応じて見直し、改善いたします。

修理のお申込み

「故障かな」と思ったら・・・

ステップ
①

修理をお申込みになる前に

修理をお申し込みになる前に、**ユーザーズガイド**や**ヘルプ**、
弊社WEBサイト(https://onkyodirect.jp/pc/shop/customer/menu.aspx**)**を
ご参照の上、問題を解決する方法が記述されていないかご確認ください。
ハードディスクの内容をご購入時の状態に戻したり(リカバリー)、
機器の増設を元に戻すと、問題が解決する場合もあります。
修理をお申し込みになる前に、一度お試しください。

※リカバリーを実施するとお客様ご自身で作成されたデータ、
インストールされたソフトウェアは消えてしまいます。
あらかじめバックアップを実施することをお勧めします。
※データの保証はできません。

ステップ
②

保証書、ケア・シート の準備

修理をお申し込みの際には、保証書とケア・シート(本紙)が必要になります。
保証書と本紙裏面に必要事項をご記入ください。
このケア・シートは忘れずに修理品と一緒に梱包箱の中へお入れください。

ステップ
③

梱包箱の用意

修理品のお引取時には、ご購入時の梱包箱にてお引き取り
させていただきます。
梱包箱が無い場合には、当社で用意したPC用の梱包箱(有料)での
お引き取りとなります。

安心サポートをお届けするカスタマーサポート
センターまでご連絡ください。

ナビダイヤル® **0570-001134**

または **03-6746-0001**

9:30～18:00 （月曜～日曜・祝日）　※当社指定休業日を除く

（システムメンテナンスのため受付を休止させていただく場合があります。）

※ナビダイヤルは携帯電話からもご利用できます。　（PHSからはご利用できません）
※ナビダイヤルは通話料のみでご利用できます。
※東京近郊（２３区内）、PHS、IP電話からは、03-6746-0001をご利用ください。
※電話番号は、おかけ間違いのないようご注意ください。
※2010年1月現在　※掲載されている内容、サポートは予告なく変更される事があります。

ケア・シート

迅速で確実な修理をご提供させていただくために、
全ての項目についてご記入ください。

修理品添付用

修理申込欄

ご住所	〒　　－		
ふりがな お名前 （貴社名）		電話番号	ご自宅（　　　）　　－ FAX　（　　　）　　－
部署名/ご担当者名 （法人の場合）		日中連絡先 （お勤め先/携帯電話など）	□お勤め先 □携帯電話

PC本体 製品名/型番		製造番号	
ディスプレイ 製品名/型番		製造番号	

1 修理依頼日	20　　年　　月　　日
2 お買い上げ日	20　　年　　月　　日
3 保証書の添付について	□ 無 □ 有〔保証書には販売店印または販売店の発行する領収書（購入日がわかるもの）が必要です〕
4 修理料金のお見積りについて（有償修理の際）※1	□ 見積不要（修理連絡なしに修理してもよい。） □ 見積連絡不要〔　　万　　千円以下（税込）であれば連絡なしに修理してもよい。〕 □ 見積連絡必要
5 お預りする添付品について	□無 □ACアダプター □メモリ □電源コード □キーボード □マウス □フロッピー媒体 □CD媒体 □保証書 □その他〔　　　〕
6 【重要】ハードディスクの初期化について ※2	□ 同意する □ 同意しない 「同意する」の場合、ハードディスクの故障またはハードディスク内のソフトウェアの障害の場合のみハードディスクの初期化を行います。他の部位の故障の場合は、ハードディスクの初期化を行いません。 「同意しない」の場合、ハードディスクの故障またはハードディスク内のソフトウェアの故障の場合には修理を行うことができません。修理をせず、そのままお返しすることがございます。
7 ハードディスク内のデータのバックアップについて ※2	□ バックアップした □ バックアップしない
8 セットアップメニュー（BIOSメニュー）のスーパバイザパスワードの設定について ※3	□ 設定してない（修理依頼前に解除） □ パスワードを教える スーパバイザパスワード〔　　　〕
9 ログインするユーザ名（コンピュータの管理者権限）について ※3	ユーザ名〔　　　〕 パスワード設定 → □設定していない（もしくは、修理依頼前に解除した） □パスワードを教える〔パスワード　　　〕

故障診断欄

1 どのような症状ですか？（エラーメッセージなど、できるだけ詳しくご記入ください）	①電源は入りますか？ □はい □いいえ □時々 ②本体ランプは点灯しますか？ □はい（　　色） □いいえ ③モニタランプは点灯しますか？ □はい（　　色） □いいえ ④ファン（通風）は回転しますか？ □はい □いいえ □時々 ⑤「ONKYO」ロゴは表示されますか？ □はい □いいえ □時々 ⑥Windowsは立ち上がりますか？ □はい □いいえ □時々
2 その症状はどんな操作をしたときに起こりますか？	
3 その症状はいつから発生していますか？	20　　年　　月　　日 頃から
4 その症状の発生頻度を教えてください	□ 常時 □ 一日に数回 □ 週に数回 □ 月に数回 □ 年に数回 □ 不定期的に □ 過去に発生した
5 お客さまが追加してインストールされたソフトウェアがあれば、メーカー名、製品名をご記入ください	
6 お客さまが増設した周辺機器があれば、製品名をご記入ください（対象：メモリ・ハードディスク・プリンタ等）	
7 インターネットまたは電子メールに関する故障の場合は使用回線を教えてください	□ アナログ電話回線 □ＩＳＤＮ □ＡＤＳＬ □ 光回線 □ ＣＡＴＶ □ 社内LAN □ その他〔　　　〕
8 テレビに関する故障の場合はテレビ電波の種類を教えてください	□ 地上波アナログ □地上波デジタル □ BS □ CS □ CATV〔 会社名：　　　〕

注意事項

※1 「見積不要」の場合、見積の往復期間の分、修理期間が短くなります。また、「見積不要」および「見積連絡不要」の上限以内の場合、お支払いは代金引換払いとなります。

※2 修理のためにハードディスクの初期化が必要となる場合があります。初期化によりハードディスク内に記録されているすべてのデータおよびソフトウェアが消去されます。（パソコンに登録されたソフトウェアや作成されたデータ、インターネット接続情報、メールアドレスやメール内容、取り込んだ写真、ホームページお気に入り情報、その他登録された固有の設定情報など、ハードディスク内の「すべてのドライブ」の「すべてのデータ」が消去されます。）よって、常日頃からこまめにバックアップ（複製）するとともに、修理に出される前には必ずバックアップをお取りいただくようお願いいたします。また、初期化にご同意いただけない場合、修理をすることができず所定の料金を請求しそのままお返しすることがあります。

※3 修理に出される前に、必ずパスワードを解除していただくようお願いいたします。ご希望により当社でパスワードを解除（有料）する場合は、カスタマーサポートセンター（ナビダイヤル 0570-00-1134）までお問い合せください。認証解除等においては再セットアップが必要になる場合があります。

キリトリ線

PCリサイクルについて

このマークが表示されている対象製品は、当社が無償で回収および再資源化します。詳細は当社Webサイト（http://www.jp.onkyo.com/pc/recycle/）を参照してください。

輸出および海外でのご使用に関する注意事項

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要になる場合があります。
必要な許可を取得せずに本製品を輸出すると、同法により罰せられます。
輸出の許可の要否については、ご購入頂いた販売店、または当社営業拠点にお問い合わせください。

レーザ安全基準について

この装置には、レーザに関する安全基準（JIS・C-6802）クラス1適合の光ディスクドライブが搭載されています。

VCCIの基準に基づくクラスB情報処理装置です

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報処理装置です。
この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しく取り扱いをしてください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。
(社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

・本書の仕様、情報(本製品、ソフトウェアを含む)は予告なしに変更される場合があります。本製品ならびに、ソフトウェア、マニュアルを運用した結果については、いっさいの責任を負いかねますのでご了承ください。

・本書で紹介されている各ソフトウェアは、ライセンスあるいはロイヤリティー契約のもとに供給されています。ソフトウェアおよびそのマニュアルは、そのソフトウェアライセンス契約にもとづき、同意書記載の管理責任者のもとでのみ使用することができます。よって、それ以外の目的で当該ソフトウェア供給会社の承諾なしに無断で使用することはできません。

・本製品にあらかじめインストールされているWindows 7以外のOSについては、サポートの範囲外とさせていただきますので、ご了承ください。

・本製品で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

・本製品は、人命にかかわる設備や機器（医療機器、原子力設備に関連する機器、航空宇宙機器、運輸設備に関連する機器など）や、高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの使用や組み込みを目的として設計されていません。
これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用された場合、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。

2010年9月 初版

・Intel、Intel insideロゴ、Celeron、Pentium、Centrino、Atomはアメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。

・Microsoft、Windows、Outlookは米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

フィルタリングソフトについて

フィルタリングソフトとは、インターネットのウェブページを一定の基準で評価判別し、違法・有害なウェブページ等を選択的に排除する機能です。
インターネットを利用していると、出会い系サイトやアダルトサイト、暴力的な表現のアダルトサイトなど、子どもには見せたくないサイトに遭遇することがありますが、フィルタリングソフトを利用すれば、子どもがこのようなサイトを見ることを制限できます。
弊社では、このフィルタリングソフトとして「i-フィルター」を搭載しております。
ご利用になるには、インターネットに接続して、ディスクトップにある「i-フィルター5.0」のアイコンをダブルクリックして表示される画面にしたがって登録設定してください。

ご購入されたときにご記入ください。
修理を依頼されるときなどに、お役に立ちます。

ご購入年月日： 　　年　　月　　日

ご購入店名：

Tel.　　（　）

メモ：

ONKYO®

オンキヨー株式会社

本社　大阪府寝屋川市日新町2-1　〒572-8540

http://www.jp.onkyo.com/

P1009-1

402693J DC01-N1114-03A